

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
ビジネス	2 単位 オフィス	ホスピタリティ論	山崎 紀子	1 年次	秋

授業のキーワード	ビジネスマナー 自己表現力 自己理解・他者理解 ホスピタリティの実現
授業の概要	毎回グループワークやグループディスカッションを行い、その中で自己表現、他者の尊重（傾聴）のスキルを磨きます。ビジネスマナーの基本を学び、実際に日常の場面で活かすことにより体得します。
期待される学習成果（目標）	社会人基礎力を理解し能力を自分で伸ばす意欲を養います 自分と他人を理解し大切にするコミュニケーションを学びます ビジネスマナーを理解し実践します ホスピタリティの実現について自分の答えを見つけます

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	オリエンテーション	講義の進め方、目的、評価などについての情報共有。	第 9 講	自 己 理 解 自分の強み探し	自分の強みを知る。 自己 PR を考える。
第 2 講	自己紹介	良い自己紹介とは。 人前で話すことに慣れる。	第 10 講	自己表現Ⅰ 自己 PR	自己 PR を発表する。 傾聴とは。
第 3 講	ホスピタリティと企業	社会人基礎力とは。 その能力を伸ばしていくにはどうすればよいか。	第 11 講	自己表現Ⅱ グループディスカッション	グループディスカッション演習。 ファシリテーションとは。
第 4 講	ビジネスマナーⅠ 第一印象アップ	第一印象の重要性について理解し、立居振舞の基本を習得する。 挨拶、身だしなみ、敬語。	第 12 講	自己表現Ⅲ グループワーク	グループワーク演習と振り返り。
第 5 講	ビジネスマナーⅡ ツールを使ったコミュニケーション	メール、手紙、電話などのツールを使ったコミュニケーション上のマナーを体得する。	第 13 講	自己表現Ⅳ 集団面接	集団面接演習。 企業が求める人材とは。
第 6 講	ソーシャルマナー 日常生活でのマナー	日常生活の中でのマナーについて考える。 ケーススタディ。	第 14 講	自己表現Ⅴ 個人面接	個人面接演習。 学生相互に評価する。
第 7 講	国際理解Ⅰ 外国人とのコミュニケーション	外国人とのコミュニケーションにおけるマナーについて理解する。 プロトコールとは。	第 15 講	自己表現Ⅵ 授業のまとめと振り返り	第 2 回プレゼンテーション
第 8 講	国際理解Ⅱ 外国の文化、食	海外の文化、食について。 第 1 回プレゼンテーション	定 期 試 験		修了レポート形式。 その場で記入し提出します。
評価方法		プレゼンテーション 30% レポート（小レポート含む）40% 終了試験 20% 授業貢献度 10%			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
日本マナー・プロトコール協会著 （PHP 研究所）改訂版「さすが！」といわれる 大人のマナー講座					